

町民の声

子ども囃子のバトンを継いで

約10年ぶりに阿久比に戻り、3年が経とうとしています。住んでいた時には「あたりまえ」だと思っていたことが、実は阿久比らしさだったことに、暮らす中で気づかせてもらっています。その一つが、地区の子ども囃子です。

阿久比地区では小学校新3年生になると、囃子保存会のみなさんと一緒に笛のお稽古をします。小学生の頃からお祭りで笛が吹けるのがとても楽しみで、春のお祭りの時期にはワクワクしたものでした。



祭り好きの祖父に連れられて、阿久比神社の境内で。

お祭り当日、一生懸命練習したお囃子を披露する子どもたちの晴れ姿は、頼もしく、どの子も輝いてみえました。これからも脈々と伝わる文化や歴史のバトンを先輩方から受け継ぎ、時代を経ても、変わらず続けられるよう、その役割を担えたらと感じる機会でした。

阿久比地区 坂田実緒子

今年、初めて笛を手にする子どもたちに、お囃子を伝えるお役目をいただきました。子どもの頃は、教えてもらえるのがあたりまえだと思っていたことが、教える身になって、なんて根気のいる大変なことなんだろう……と当時教えてくださった保存会のみなさんや、練習の場を整えてくださった子ども会のみなさんへの感謝の気持ちでいっぱいになりました。



変わらず続く子ども囃子。絶やさぬようにバトンをつなぐ。

皆様からの議会へのご意見や要望、町民の声の原稿等を募集しています。応募は議会事務局まで。

電話 0569-48-1111 (内線1401)
FAX 0569-48-1711
E-mail: gikai@town.agui.lg.jp

傍聴席へどうぞ
次の定例会は
3月5日(火)開会

※午前10:00～開催予定です。日程は変更になる場合があります。詳しくは阿久比町ホームページの議会事務局お知らせをご覧ください。



編集後記

議会だより200号を発刊するにあたり、50年の長きにわたりご苦労された先輩方に御礼を申し上げます。

また、今号の編集作業を通じて、チーム全体の協力や創造力がいかに大切かを再認識しました。一人ひとりの貢献が、200号の議会だよりを生み出す原動力となりました。

読者の皆様のおかげで、私たちはここまで来ることができました。これからも、よりよいコンテンツを提供してまいります。議会だよりは地域社会との絆を深め、よりよい未来を築くための情報発信を続けてまいります。今後ともお手に取って頂きますようお願い申し上げます。

(山本 良輔)

議会だより編集特別委員会

委員長/新美三喜雄	副委員長/山本良輔
委員/鈴木算久	委員/竹内啓視
委員/新美加寿奈	委員/廣瀬実



阿久比町の安全・安心をお届けする「アプリ」

あぐい防災・行政ナビ「AguNavi (アグナビ)」

災害時や緊急時は「いのちを守る情報」を平常時は「暮らしの情報」や「イベント情報」などをお使いのスマートフォンにお届けします。スマートフォン版アプリを利用するには専用アプリ「ライブビジョン」をインストールして初期設定を行う必要があります。



iPhone用



Android用

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。